

審議会等議事概要

令和4年度 第2回 滝川市地域包括支援センター運営協議会 議事概要

日 時	令和4年12月26日（月曜日） ※書面会議につき全委員の委員意見確認書の到達日をもって開催日とみなすこととした。
意見聴取 委員	小西勝人委員、中村光宏委員、鈴木生委員、奥田亜貴委員、坂上智之委員、 伊藤光子委員、河田静夫委員、窪之内美知代委員、柴田美紀子委員
議 事	議 題 (1) 令和4年4月～9月滝川市地域包括支援センター活動報告 (2) 令和3年度高齢者実態調査結果報告 (3) 令和4年4月～9月認知症初期集中支援チーム活動報告 提出のあった意見確認書の具申事項に対し意見書集約一覧のとおり回答する。
会議資料	資料 第2回滝川市地域包括支援センター運営協議会次第・議案資料等

令和4年度第2回滝川市地域包括支援センター運営協議会における意見書集約一覧

令和4年12月26日

具申事項	回答
<p>質問</p> <p>P2 1. 総合相談支援の (2) 相談形態と(5) 対応内容区分の「その他」が前年と比べて増加していますが、主に増えているのは、どのような内容でしょうか？</p>	<p>(2)相談形態のその他の内容としては、他部署からの問合せや情報提供、老人クラブやいきいき百歳体操のような場面での状況確認、物忘れ相談、高齢者実態調査において、訪問や電話以外による状況確認が主なものとなっております。増加の理由としては、令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言により、高齢者実態調査や教室活動等を見合わせる時期がありましたが、令和4年度は継続して実施することができたため増加したものと考えております。</p> <p>(5)対応内容区分のその他の内容としては、暫定で介護サービスを調整した際の介護認定結果、病院受診結果、他からの情報提供内容、物忘れ相談結果や高齢者実態調査確認結果（訪問・電話以外）等となっており、増加の理由としては、高齢者実態調査が継続して実施できたこと、暫定サービス調整や他からの情報提供が増加したものと考えております。</p>